令和 6 年 6 月 18 日

ＫＣＳ福岡情報専門学校

キャリア教育・実践的職業教育への取り組み

1.実践的職業教育への取り組み

企業との授業等における連携の方針	IT システムの業界で、一定以上のシェアを持ち業界標準ともいえるソフトウェア・アプリケーションの開発会社（ベンダー）や、知名度のある資格団体、実際に IT システムを開発している企業との連携を行う。 学校全体の実践的なカリキュラムを構築するため、企業へのヒアリング・委員の派遣等の連携を実施する。さらに授業を実施するにあたり、事前に連携する科目の科目設計から始まり、実際の授業の実施や授業で使用される教材の提供、授業終了後にはその科目評価など多岐にわたり対象企業と連携を行うことで、業界で利用価値の高い知識とスキルを実践的かつ専門的に授業を実施する。
企業との授業等における連携の内容	ベンダーや資格団体の連携においては、当該企業等が提供する教育プログラムに従って作られたカリキュラムにより授業を実施する。また教育プログラムには実施講師のトレーニングや該当資格の取得が推奨されており、担当講師はトレーニングまたは資格取得を実施し、より理解度の高い授業内容を実現している。 システム開発企業との連携では、授業内容の確認と学生のスキル到達目標の設定を企業との打合せにより行う。実際の演習・実習には企業からの講師派遣により、実践的なスキルの教授支援を行う。
連携企業(団体)名	日本マイクロソフト株式会社
	日本オラクル株式会社
	アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
	GFF(GAME FACTORY'S FRIENDSHIP)
	ヤマハ株式会社
	一般社団法人　セキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン
	CompTIA 日本支局
	ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社

	株式会社エスシーシー
	宇宙技術開発株式会社
企業との連携科目	実践システム開発演習、プロジェクトマネジメント、 クラウドテクノロジー、実践ネットワーク技術、 セキュリティ応用、SEA/J 基礎、SEA/J 応用マネジメントなど

2.キャリア教育・就職支援への取り組み

就職支援担当	・専任就職担当がサポート ・キャリアサポーター、キャリアカウンセラー研修受講済み講師による指導
就職支援体制について	厚生労働省認可 無料職業紹介所 （認可日：昭和 61 年 7 月 26 日）
	・校内企業説明会を早い時期に複数回開催することで早期内定が可能 ・クラス担任制により保護者とも連携しながら手厚いサポートを実施